



2022 年は、日本とスロベニアは外交関係樹立 30 周年という節目の年を迎えます。
当館では、これを契機に二国間関係をさらに発展させるため、様々な行事を計画しています。

Japanese Summer (日本文化の夏)

5 月 30 日にスロベン・グラデッツ市で始まる「夏の日本映画祭」を皮切りに、日本文化紹介事業を 8 月にかけて集中的に実施します。

リュブリャナ市内では、日本映画上映（スロベン・グラデッツ市でも上映）、書店での日本文化関連書籍フェア、国際交流基金海外巡回展、漫画原画展、日スロベニア絵画交流展、邦人音楽家コンサート等を実施予定です。

(1) 夏の日本映画週間

例年秋に実施している「日本映画週間」を、本年は 5 月末から始まる「日本文化の夏」の期間に実施します。

・上映作品及び上映スケジュール

(1) スロベン・グラデッツ市文化センター (Francetova cesta 5, 2380 Slovenj Gradec)

5 月 30 日 (月) 10 時から : 「町田くんの世界」

(監督 : 石井裕也、主演 : 細田佳央太、2019 年)

5 月 31 日 (火) 20 時から : 「居眠り磐音」

(監督 : 本木克英、主演 : 松坂桃李、2019 年)

6 月 2 日 (木) 20 時から : 「美しい星」

(監督 : 吉田大八、主演 : リリー・フランキー、2017 年)

6 月 3 日 (金) 18 時から : 「こんな夜更けにバナナかよ! 愛しき実話」

(監督 : 前田哲、主演 : 大泉洋、2018 年)



(2) ベジグラッド映画館 (Kino Bežigrad, Linhartova cesta 11, 1000 Ljubljana)

6 月 6 日 (月) 15 時 30 分から : 「居眠り磐音」

6 月 7 日 (火) 15 時 20 分から : 「美しい星」

6 月 9 日 (木) 15 時半から : 「町田くんの世界」

6 月 10 日 (金) 15 時半から : 「こんな夜更けにバナナかよ! 愛しき実話」

・主催者/共催者 : 当館、スロベン・グラデッツ市文化センター、ベジグラッド映画館

・当館特設サイト : https://www.si.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00595.html

(2) 日本関連書籍フェア

リュブリャナセンターのバス通りに面した Mladinska Knjiga 本店において、日本関連書籍フェアを開催し、和食、日本観光、金継ぎ等様々な日本に関する書籍を展示します。

- ・日時：2022年6月1日（水）～6月30日（木）
- ・会場名：Mladinska knjiga
- ・住所：Slovenska cesta 29, 1000 Ljubljana
- ・主催者／共催者：Mladinska knjiga
- ・公式サイト：<https://www.mladinska-knjiga.si/>

(3) 第10回 Japan Day 2022

Japan Day はスロベニアにおける最大の日本のお祭りです。スロベニアの皆様へ、茶道や華道をはじめとする日本の伝統文化、和食、アニメーションや漫画など様々な切り口から、日本について知っていただくため、毎年恒例イベントとして実施しています。

今年は、2018年に初めて当地を訪れた「明日嚶 (Asitaski)」による御神輿渡御も実施予定です。

- ・日時：6月11日（土）11時から17時
- ・住所：Trg republike 3, 1000 Ljubljana（TR3ビル前スペース及びロビー等）
- ・開催実績：10年前より日本文化愛好家からによるボランティアイベントとして実施されたのをきっかけとして、徐々に規模を拡大、2019年には1日の来場者延べ3,500名以上を記録。2020年は新型コロナウイルス感染症の拡大によりオンラインとして実施、2021年は同感染症による規制のため中止となった。
- ・公式サイト：<https://www.facebook.com/DanJaponske/>
- ・当館特設サイト：https://www.si.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00596.htm



(4) 漫画原画展

漫画家赤石路代先生の作品原画展を実施します。60点ほどの原画及び、作画の様子を撮影した動画ストリーミングを実施する予定です。

●赤石路代のプロフィール

1979年 小学館新人コミック大賞に入選

1980年 『別冊少女コミック』1月増刊号掲載作品でデビュー

1993年 第39回（平成5年・1993年度）小学館漫画賞児童部門を受賞。

『プチコミック』（小学館）にて、1991年4月号から1999年2月号まで連載された代表作のひとつ『P.A.』（プライベート・アクトレス）は、1998年にテレビドラマ化された人気作で、現在もメ切を多数抱える少女漫画家として活躍中。

2010年から執筆された『鎌倉けしや闇絵巻』に、「スロベニアからの手紙」という副題のついたストーリーがある。

- ・日時：2022年6月13日（月）～7月8日（金）（予定）
- ・会場名：Library Šiška (Knjižnica Šiška)
- ・住所：Trg komandanta Staneta 8, 1000 Ljubljana
- ・主催者／共催者：当館、リュブリャナ市立図書館

(5) 「育つ本プロジェクト」セレモニー（「万葉集」レクチャー等）

スロベニア国民評議会（上院）が、科学アカデミー等と共同で実施している「育つ本プロジェクト」について、日スロベニア外交関係樹立30周年を記念し、日本の書物（万葉集）の文言を刻んだ石版を少女座像の下に挟み込むセレモニーを実施します。

セレモニー会場では万葉集レクチャー及び和楽器演奏、和食紹介を実施するとともに、日本及び万葉集の紹介動画を作成し、公式サイトに公開します。

なお、座像が設置されているナウエ記念公演には、日本から寄贈された桜が毎年咲く場所として市民に親しまれている公園です。

- ・日時：2022年6月下旬予定
- ・会場名：ナウエ記念公園
- ・住所：Vurnikova ulica 5, 1000 Ljubljana
- ・主催者／共催者：当館、リュブリャナ市、スロベニア国民評議会（上院）、科学アカデミー
- ・公式サイト：<http://rastocaknjiga.si/>



（写真：ナウエ記念公園に設置されている像）

少女が座する本は挟み込む書物が増えるにつれ“成長”し、未来における共存、寛容、教育、個人と集団の成長の重要性についての新しいモットーやメッセージを示すものです。



（写真：©赤石路代）

(6) 中村天平氏ピアノコンサート

日スロベニア絵画交流展の開会に合わせて、リュブリャナ市庁舎レッドホールにて、作曲家・ピアニストとして各国で活躍されている中村天平氏のピアノコンサートを開催します。中村氏作曲の日本文化にインスピレーションを受けた曲や、赤とんぼ等日本国民になじみ深い曲の演奏を実施します。

- ・日時：2022年6月29日（水）（会場時間調整中）
- ・会場名：リュブリャナ市庁舎レッドホール
- ・住所：Stritarjeva ulica 2, 1000 Ljubljana
- ・主催者／共催者：当館、リュブリャナ市
- ・公式サイト：<https://tempei.com/>



（写真：オフィシャルHPより）

(7) 日スロベニア外交関係樹立30周年記念絵画交流展

日本とスロベニアの現代アーティスト計16名の作品（絵画、オブジェ等）を、リュブリャナ市庁舎内のアトリウムに展示します。参加アーティストは、日本側は、濱野年宏氏、永井崇幸氏、寒川典昭氏など計8名、スロベニア側は、アンドレイ・イエメッツ氏など8名です。なお、オープニングレセプションでは、コンポーザーピアニスト中村天平氏が日本に関連する曲目をピアノ演奏します。

- ・日時：2022年6月29日（水）～7月27日（水）
オープニングレセプションは初日6月29日（水）19時開始（予定）
- ・会場名：リュブリャナ市庁舎内アトリウム
- ・住所：Stritarjeva ulica 2, 1000 Ljubljana
- ・主催者／共催者：当館、リュブリャナ市、美術団体 RYU

「自己創造」 "Sámo-ustvarjanje"



寒川典昭 Noriaki Sangawa
「分水嶺 Bun sui rei」, Razvodje, watershed
キャンバスにアクリル絵の具
akril na platnu
acrylic on canvas 162x162cm 2016

（写真：寒川氏の作品）

(8) 国際交流基金海外巡回展「構築環境：もう一つの日本ガイド」

日本の各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープなど 80 点を取り上げ、写真とテキストと映像で紹介します。地理的に多様で、多くの自然災害に見舞われてきた日本において、人々が自然環境とどのように対話し格闘してきたか、どのように地域性を継承し創造してきたかという観点から、日本各地の建造物を取り上げて、従来あまり紹介されてこなかった日本の一面を紹介します。

- ・ 日時：2022 年 7 月 11 日（月）～2022 年 8 月 20 日（土）
- ・ 場所：スロベニア・リュブリャナ市
- ・ 会場名：Cankarjev Dom, Prešernova cesta 10, 1000 Ljubljana
- ・ 主催者/共催者：国際交流基金、Cankarjev Dom、Centre for Architecture Slovenia
- ・ 公式サイト：<https://www.jpff.go.jp/j/project/culture/exhibit/traveling/buil>



(撮影：北嶋俊治)

国際農業・食品フェア（AGRA）への参加

毎年8月にスロベニアで開催されている中・東欧地域で最大規模のゴルニャ・ラドゴナ国際農業・食品フェア（AGRA）にパートナー国として参加し、日系企業・団体の出展を支援します。

日系企業のAGRA出展をサポートすることにより、「スロベニア人が日本産食材とその活用法に触れる機会」を創出し、日本産農林水産物・食品等（以下「日本産品」という。）の輸出拡大につなげます。

また、すでにスロベニアで高い評価を得ている機械メーカーや、先端的な生産や研究で世界中から注目を集めている団体にも参加いただき、スロベニアにおける日系団体の存在感をアピールします。

●AGRA 会場内では、日本パビリオンにおいて、出展・参加企業による日本産品の紹介・試食や、日本人シェフによる調理実演などを行います。セミナー会場では、日本とスロベニアが関心を共有する様々なテーマ（現在調整中）について講演が行われる予定です。

●出展・参加する日系企業・団体（カッコ内は本拠地）

食品等関係：ミツカン（英国）、銀閣寺大西（京都・イタリア）、チョーヤ梅酒（ドイツ）、ロマンライフ（京都）、オタフクソース（広島）、テロワール&トラディション（東京）、ジャパンアグリプロダクツ（ブルガリア）、全農インタナショナル（英国）、マルヤマ食品（和歌山）

機械・研究：マキタ（スロベニア）、山梨大学（山梨）、ARK（英国）、アキュレイトシステムズ（長野）

- ・日時：2022年8月20日（土）～25日（木） 9:00 開場
- ・場所：スロベニア北部ゴルニャ・ラドゴナ市（リュブリャナから170km）
- ・会場：Pomurski sejem Gornja Radgona
- ・主催者：Pomurski sejem d.o.o.
- ・Tel：+386-2-5642-115
- ・E-mail：boris.erjavec@pomurski-sejem.si
- ・開催実績：（2019年）来場者数：118,000人（うち国外から：35400人）
- ・出展社数：（2019年）1850社（うち国外から：650社）
- ・公式サイト：<https://www.sejem-agra.si/en/>